



社協 おおまち



『ゆずり葉の会』

～一人暮らしの高齢者へ手作りおせち料理～



「ちいさいあうちの会」

～南小学校で絵本読み聞かせ～



『長野県シニア大学常盤地区同窓会』

～常盤駅周辺の清掃活動～



『大町市朗読グループかっこう』

～声で届ける広報紙 録音風景～

できることから始めてみませんか？

ボランティア

主な内容は

- ◆平成23年度事業報告と決算…………… 2ページ
- ◆ボランティア団体紹介…………… 4ページ
- ◆あなたにインタビュー
～地区社協会長に聞きました～…………… 6ページ
- ◆市民ふれあい広場参加団体募集ほか… 8ページ

表紙の写真は、ボランティア団体の活動写真です。5ページに活動内容を掲載しています。



平成23年度 事業報告・決算

【事業報告】 地域福祉活動計画に沿い、平成23年度の事業を実施しました。

1. 法人運営事業

法人の安定運営と、変動する地域社会に対する、柔軟な対応に努めました。

①専門部会の開催

- ・各分野で当面する課題等について議論を深めました。(総合企画部会 2回、地域福祉部会 1回)

②寄付及び義援金の採納

- ・寄付金 578,094円 義援金 14,528,891円
物品寄付多数、東日本大震災救援物資多数

③会員組織の強化

- ・会費の使途について分かりやすい広報に努めました。
 - 一般会員 7,987世帯 479万円
 - 特別会員 754名 226万円
- ※ご協力ありがとうございました。

④第2次地域福祉活動計画づくり

- ・「誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくり」を基本理念に掲げ、平成24年度からの5カ年計画をつくりました。



住民懇談会～井戸端会議～

2. 地域福祉活動の推進

地域のふれあい、支え合いネットワークの構築と、誰もが気軽に参加できるボランティア環境づくりに努めました。

①小地域福祉ネットワーク活動の推進

- ・1地区で新規設立となり、42自治会で活動が展開されました。

②支え合いマップの作成支援

- ・説明会9回、策定地区3自治会への支援を行いました。



マップづくり
研修会

③ボランティアセンター運営事業

- ・ボランティア活動の推進(登録80団体、5,587人)
- ・災害ボランティア被災地派遣
東日本大震災(2回 延べ56名)
小谷村豪雪災害(6回 延べ21名)
- ・福祉教育の推進(職員等派遣延べ32回)



小谷村 除雪ボランティア

3. 在宅福祉活動の推進

誰もが安心して暮らしていける福祉環境の整備に努めました。

①日常生活自立支援事業

- ・判断能力の不十分な方への金銭管理を含む日常生活の支援(契約件数56件)

②福祉輸送サービス

- ・単独では公共交通機関の利用が困難な方の搬送(利用登録者256名 運行回数延べ2,844回)

③在宅介護者リフレッシュ事業

- ・ご家族を介護している方へのリフレッシュ機会の提供(年2回開催。参加者20名)

4. 介護保険事業

地域ニーズに応えた質の高いサービスを提供し、事業所ごとに経営の安定に努めました。

①居宅介護支援事業

- ・適切なケアプランの作成(延べ1,027名)

②訪問介護事業

- ・ヘルパー人材確保による訪問件数増(延べ1,600名)

③訪問入浴事業

- ・関係機関との連携による利用者増(延べ218名)

④通所介護事業 4事業所の運営

- (ひなたぼっこ 延べ1,940名)
- (こすもす 延べ6,937名)
- (みさか 延べ3,420名)
- (みあさ 延べ3,843名)



デイサービスみあさ
～レクレーション～

5. 障がい者福祉活動の推進

利用者の希望に沿った支援の提供と社会参加の促進に努めました。

①訪問介護事業

- 延べ訪問時間 6000時間/年間、利用者月23名

②就労継続支援B型（ひまわりの家、すずらん）

- 利用者38名 延べ利用人数 5,013名



ひまわりの家 作業風景

③生活介護事業（たんぼぼ、ひまわりの家）

- 利用者29名 延べ利用人数4,808名

④障害者地域活動支援センター

（ハーモニー・ルーム）

- 利用者36名 延べ利用人数1,279名

⑤大北圏域障害者総合支援センター

（スクラム・ネット）

- 相談支援…延べ相談件数6,495件
- 当事者への講座…パソコン教室月1回 ほか

6. 経済的支援事業

①資金貸付事業

- 小口資金貸付（市社協）
相談件数3件 内貸付件数1件(10万円)

- 生活福祉資金貸付（県社協）
相談件数40件 内貸付件数22件(242万円)
- ②罹災世帯に対する救護活動（見舞金等支給）
災害見舞金 2件
共同募金による災害援護金 2件

7. 公益事業の推進

大町市から指定管理の委任を受け、地域住民が幅広く利用できる施設運営に努めました。

①大町市総合福祉センター

- 親子ふれあいキャンペーンやポイントカードを導入し、公衆浴場の利用者が増えました。
- 利用者の要望に応じて、1月3日に公衆浴場を臨時営業しました。（54名の利用）



公衆浴場ポイントカード

②八坂総合福祉センター

- 必要な設備等を計画的に更新し適切な維持管理に努めました。



大町市総合福祉センター



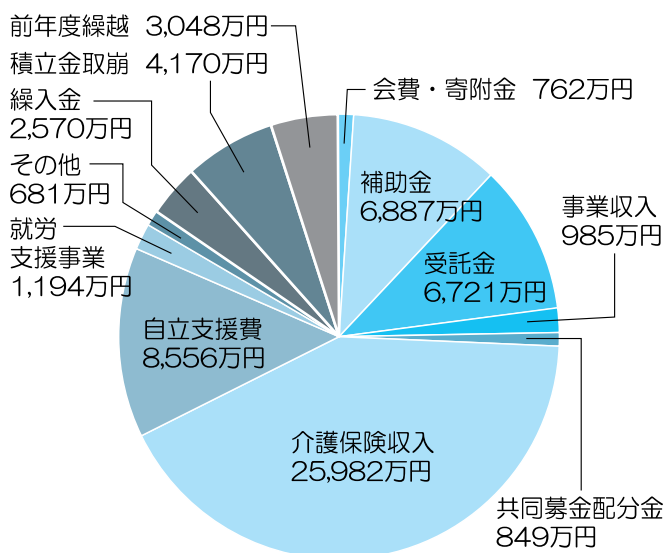
八坂総合福祉センター

【決算】

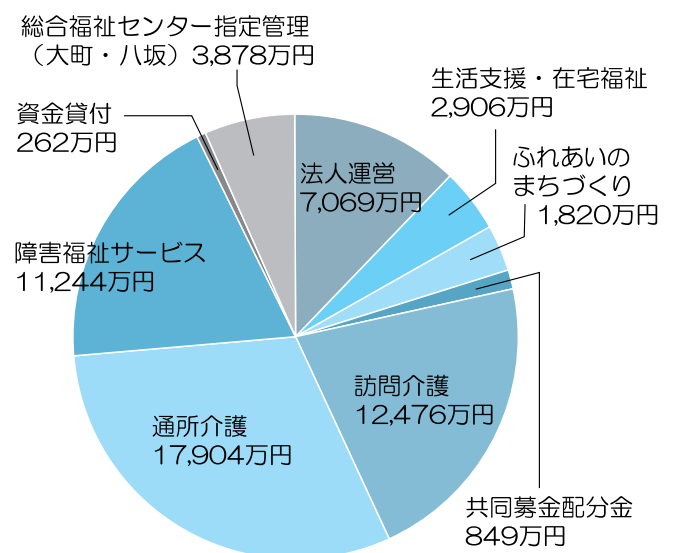
介護保険収入は前年度対比で0.9%減り、逆に障がい者の自立支援費は4.7%増えました。経費削減を徹底し、効果的な事業費の支出に努めました。

（単位：万円）

収入総額 **6億2千405万円**



支出総額 **5億8千408万円**



ボランティア団体紹介

大町市には、いろいろなボランティア団体があります。どのようなボランティア団体があるのでしょうか？

大町市ボランティアセンターに登録している団体を活動内容別に紹介します。
今回は、高齢者と障がい者に関わるボランティアグループです。

高齢者にかかわるボランティア（8グループ）

はちはち

88ボランティア

寄付いただいた毛糸を使ってモチーフ作り、施設等への寄贈活動



ひざ掛けモチーフ寄贈

きゅうじゅうよん

赤とんぼ94

市内高齢者施設で洗濯物たたみや行事の支援活動

賛助会大町グループ

市内高齢者施設で洗濯物たたみや行事の支援活動

傾聴ボラきくきく

施設での傾聴活動

※傾聴とは、相手の話を語るままに聴き、相手を理解するコミュニケーション技法のひとつ

ふれあい健康大学 ボランティア

筋力向上トレーニング事業のトレーニング補助活動

わき

和気の会

大町地区ふれあいいきいきサロン運営

大北愛犬クラブ

施設でのアニマルセラピー活動や飼い犬のしつけ方教室講師

八坂地区配食サービス ボランティア

八坂地区配食サービスの配達活動



『お元気ですか?』 の声そえて

障がい児者に関わるボランティア (9グループ)

スローライフ大町いこいの家

精神障がい者の外出や交流を目的とした、いこいの家の運営活動



みんなで料理教室

大町市朗読グループかっこう

視覚障がい者への情報提供として、テープ図書
の作成や広報紙の朗読テープ作成活動

大町点訳ほたるの会

視覚障がい者への情報提供として、点訳図書
や時刻表等の点訳活動

おきあがりこぼし

難聴者に対する情報提供活動として、講演会
等での要約筆記

ペガサス

聴覚障がい者に対する情報提供として、手話
学習や通訳活動

アッサンブレ

クラシックバレエを通じての
障がい者の健康増進活動



ホットネットひだまり

障がい者の自立支援を目的とした交流活動

バンビーズ

障がい者への理解を促進するための講座開
催活動

安曇養護学校大町地区PTA

障がい者への理解促進として花植え活動や
手作りの雑巾を施設への寄贈活動

ボランティアグループに関するお問い合わせ先

大町市ボランティアセンター (市社協内)

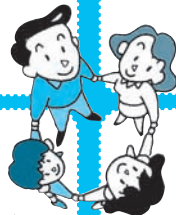
TEL 22-1501 FAX 22-7071

表紙の ボランティア活動紹介

「ゆずり葉の会」

～地区の皆さんを対象とした住民交流活動～

常盤地区の上一を中心に、月1回の交流会を
開催しています。無理せず、楽しく活動を行う
ことをモットーにこれからも活動して
いきます。



「長野県シニア大学常盤地区同窓会」

～住みよい町になるために地域貢献活動～

大学で学んだことを生かして地域に貢献で
きる活動はできないかとシニア大学卒業生で
グループを立ち上げました。常盤駅・安曇沓掛
駅周辺の清掃美化活動を行っています。

「ちいさいおうちの会」

～絵本の読み聞かせ活動～

南小学校で読み聞かせを始めて12年目。保育
園や中学校でも活動をしています。子どもたち
に一冊でも多くの絵本を読んでほしいと
の思いで活動を続けています。

「大町市朗読グループかっこう」

～視覚障がい者への情報提供活動～

小説などを朗読したテープやCDを作成して、
視覚障がい者や高齢の方、入院中の方などに貸
し出しをしています。活動を始めて28年目。一緒
に活動いただける方を募集しています。

あなたにインタビュー!!

市社協法人設立50周年を迎えます

昭和37年9月に大町市社協は社会福祉法人に認可されました。今年で50年という節目の年を迎えます。そこで各地区社協の会長から、これからの社協のあり方について聞きました。

●意見交換の場を…



大町地区社協会長
鷲澤 徳司

歴史の一端に携わることができて光栄に思う。

地域福祉活動計画にある『誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくり』の実現に向け、リーダーシップを発揮してほしい。

各地区社協や地域住民と意見交換や交流する場を増やし、地域福祉を推進していく形づくりを進めてほしい。

●住民活動の拠点づくりを…



平地区社協会長
西澤 清

高齢化、近所付き合いの希薄化など様々な地域課題がある中で、社協の役割はますます重要。京都の地域福祉先進地では、市民が互いに情報交換ができる場所が社協にあった。

住民活動を活発にするための拠点づくりと、限られた人のみの社協ではなく、住民すべてに開けた社協事業に期待したい。

●住民の声に応えた活動…



常盤地区社協会長
中山 功

一人暮らしや高齢世帯も増加し、より福祉の充実が必要。東日本大震災の影響か、地域福祉の関心が高まっている。社協は、住民ニーズを的確にキャッチし、そのニーズに応じていく活動をしてほしい。

社協を知らない住民が多い。皆に知ってもらう活動が重要。

地区社協会長に聞きました。

(敬称略)

社協に期待することや要望することはなんですか？

●新しいアイデアを…



社地区社協会長
榊澤 滋益

社協事業の協力者を増やすことが地域福祉推進につながる。従来のやり方でなく、住民に社協をPRし、理解される活動を行っていくことが必要。

一人暮らし高齢者と同じくらい、高齢者世帯が増加している。高齢者世帯に対しても、福祉を広げる活動をしていかなければならない。

●子育て支援の充実を…



八坂地区社協会長
石川 雄三

人口の減少が著しい。八坂地区を見ると、若い世代の減少とともに子どもの声が地域で聞こえない。

地域づくりには人が必要。高齢者から若い世代へそして子どもへ地域づくりが循環していくことが、地域の活性化に繋がる。社協には、若い世代が安心して子育てができる地域環境づくりを期待したい。

●数年先を見据えた活動を…



美麻地区社協会長
飯沢 要

美麻では、地域のニーズから買い物支援を行っており、喜ばれている。他地区も買い物に関するニーズがあると聞いている。市全体で行う形を検討してほしい。また、団塊世代が地域づくりの中心になれるよう考えてほしい。

地域は刻々と変化している。数年先を見据えた活動を展開してほしい。

事前予約にご協力ください。 ☎22-1501 (大町市)

大北地域心配ごと相談日程 6月・7月

6月	開催日	時間	相談内容	担当者	場所	開催者・連絡先
	6月4日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
	13:00~15:00	司法書士相談	司法書士			
6月11日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員			
6月18日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員			
	13:00~15:00	司法書士相談	司法書士			
6月25日(月)	13:00~15:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	八坂支所	八坂地域福祉センター ☎26-2100	
6月12日(火)	13:30~15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62-9544	
6月26日(火)						
6月6日(水)	13:00~15:00	生活相談	民生・児童委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62-9000	
		行政相談	行政相談委員			
6月1日(金)	13:00~16:00	人権・ 心配ごと相談	人権擁護委員	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72-5000	
6月13日(水)	13:30~16:00	心配ごと相談	司法書士 民生・児童委員	小谷村 開発センター	小谷村社協 ☎82-2430	
7月	7月2日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22-1501
		13:00~15:00	司法書士相談	司法書士		
7月9日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員			
7月30日(月)	13:00~16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員			
	13:00~15:00	司法書士相談	司法書士			
7月25日(水)	13:00~15:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	美麻 総合福祉センター	美麻地域福祉センター ☎29-2341	
7月10日(火)	13:30~15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62-9544	
7月24日(火)						
7月4日(水)	13:00~15:00	生活相談 人権相談	民生・児童委員 人権擁護委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62-9000	

◎お気軽にご相談ください。
このほか、【常設相談】土日
祝日を除き毎日受け付け
ています。 ☎22-1501

★電話相談 どんな悩みごともお気軽にどうぞ。

★日常生活自立支援 障がい者・高齢者の方で、ご自分で判断することが難しく、
日常生活や財産管理についてお困りの方。

★ボランティアセンター(社協内) ボランティアについての相談。

障害福祉サービス事業所コーナー

綿100%、すべり止め付き手袋を藍染めや草木染め、
その他カラフルカラーに染めました。

ドライブやスポーツシーンなど使い
道はいろいろ。Lサイズもご用意して
あります。すずらん売上No.1商品です。

1つ350円です

お買い求めはすずらんまで TEL26-3870



ふれあいの窓

H24.3.15~5.15(敬称略)

善意の寄附をありがとうございます

【現金】 縣美穂子…1,356円

88ボランティア…20,000円

大町ソフトボール連盟…63,200円

【物品】 山崎しゆ…大型加湿器・シルバーカー

匿名…自転車

【使用済切手】 東中原町なずなの会、他匿名多数

受付開始!! 栃木県・茨城県竜巻災害義援金を受け付けています。

◆期 日 平成24年7月31日(火)まで

◆受付場所 大町市総合福祉センターに義援金箱を設置しています。

東日本大震災義援金も
受け付けています!

参加団体募集!!

市民ふれあい広場ご参加お待ちしております

障がいのある人、ない人、子どもも大人もお年寄りもすべての人々が一堂に会し、『出会い・ふれあい・共感』をもってふれあえる、そんな市民ふれあい広場に参加してみませんか。昨年に続き『東日本大震災復興支援イベント』として開催します。

多くの団体のご応募をお待ちしています。

- 応募締切 6月29日(金)まで
- 問い合わせ先 実行委員会事務局(市社協内)
TEL 22-1501



10月6日(土)
開催

塾生募集!!

小中学生ボランティア塾 毎月1回開催

障がいのある人やボランティア活動をしている人と直接ふれあい、体験を通して新しい発見をしませんか。学年や学校の枠を超えて友達をつくろう。



- 期間 6月～2月の毎月1回
9:30～12:00
- 場所 大町市総合福祉センター ほか
- 対象 市内小学4年生～中学3年生
- 申込 担任の先生へお申し込みを。
※申込用紙は学校を通じて配布します。
- 締切 6月18日(月)まで
- 問い合わせ 市社協 TEL 22-1501

● 内容

第1回 6月23日(土) 障がい者スポーツ『ボッチャ』体験
第2回 7月28日(土) 点字を打って読んでもらおう
第3回 8月9日(木) ひまわりの家に行ってみよう
第4回 9月1日(土) 手話で話してみよう
第5回 10月13日(土) 安曇養護学校とんぼまつりに行こう

第6回 11月17日(土) 要約筆記を教わろう
第7回 12月9日(日) みんなでクリスマス会
第8回 1月26日(土) うらしま太郎体験
第9回 2月23日(土) 朗読をしてみよう

2012信州ねんりんピック 高齢者作品展 作品募集

- 出品資格 60歳以上のアマチュアの方
- 出品作品 日本画・洋画・彫刻・手工芸・書・写真
- 申込締切 8月10日(金)まで
※詳細がわかる募集案内チラシと申込書は、大町市総合福祉センター・大町市役所・大町合同庁舎にあります。
- 問い合わせ先 実行委員会事務局 TEL 026-226-3741



「社協 おおまち」へのご意見、ご希望、投稿などみなさんの声をお寄せください。

〒398-0002 大町市大町1129 大町市総合福祉センター内

編集・発行；社会福祉法人 大町市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL22-1501 FAX22-7071

URL <http://www.omachishakyo.org/> E-mail soumu@omachishakyo.or.jp